

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 3 年 12 月 23 日 (2021.12.23)

【公開番号】特開 2020-120819 (P2020-120819A)

【公開日】令和 2 年 8 月 13 日 (2020.8.13)

【年通号数】公開・登録公報 2020-032

【出願番号】特願 2019-13527 (P2019-13527)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 11 月 15 日 (2021.11.15)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 1】

本発明は、遊技機に関する。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 4】

しかし、従来の遊技機では、所定回路が誤動作する可能性があった。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

本発明の代表的な一形態では、遊技領域が区画形成される遊技盤を備え、ゲームを実行な遊技機において、前記遊技盤は、所定回路をリセットするリセット信号を送信可能なリセット信号パターンと、所定回路の動作を可能とするイネーブル信号を送信可能なイネーブル信号パターンと、を有する基板を備え、前記基板において、前記イネーブル信号パターンは複数の接地パターンに挟まれて配置された。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技領域が区画形成される遊技盤を備え、ゲームを実行な遊技機において、前記遊技盤は、

所定回路をリセットするリセット信号を送信可能なリセット信号パターンと、所定回路

の動作を可能とするイネーブル信号を送信可能なイネーブル信号パターンと、を有する基板を備え、

前記基板において、前記イネーブル信号パターンは複数の接地パターンに挟まれて配置されたことを特徴とする遊技機。